令和８年 2月 新着図書のご案内

	分 類	書　名	著者名	出版社
1	女性学・ジェンダー	ケアする私の「しんどい」は、どこからくるのか ケア責任を個人に負わせる社会構造を問い、「しんどさ」の正体を描き出す。育児や介護をめぐる困難の核心に迫る。	山根純佳、平山 亮	勁草書房
2	女性学・ジェンダー	上野さん、主婦の私の当事者研究につきあってください 命がけでキレた日から、夫の態度が変わりました。笑って、泣いて、そして勇気がわいてくる、誰もが自分の生を問い直す一冊	上野千鶴子、森田さち	晶文社
3	女性学・ジェンダー	わたしたちは無痛恋愛がしたい　～鍵垢女子と星屑男子とフェミおじさん～　③ ⑥ ⑦巻 今の「あるある」と「こうなったらいいな…」を描く、令和のコミュニケーション＆フェミニズム漫画	瀧波ユカリ	講談社
4	女性と社会	SISTER “FOOT” EMPATHY　シスター フット エンパシー コロナ禍以降の社会の動きを鋭く見つめ、これからの世界とわたしたちを考えるための、エンパワメント・エッセイ集	ブレイディみかこ	集英社
5	男性学・男性の生き方	その〈男らしさ〉はどこからきたの？　広告で読み解く「デキる男」の現在地 CM・ポスターに刷り込まれた “理想の男性”の虚像。そのイメージはどこからきて、見る者の価値観にどう影響を与えてきたのか	小林美香	朝日新聞出版
6	結婚・家庭	押し付けられる結婚　「官製婚活」とは何か 人を生殖の道具と見るような価値観が、国や自治体による結婚支援策の中でまかり通っている。その問題点を検証する。	斉藤正美	新日本出版社
7	小説・エッセイ	女もたけなわ 恋に仕事に遊びに全力で盛り上がっている時期が、女の「たけなわ」。でも、恥をかいたり、後悔したり‥ 生きるヒントが満載	瀧波ユカリ	幻冬舎
8	小説・エッセイ	ありがとうって 言えたなら 余命宣告、実家の処分、最後の旅行、そして緩和ケア病棟へ。「母の死」を真正面から描いたコミックエッセイ。	瀧波ユカリ	文藝春秋